

令和4年度自己評価結果公表シート

学校法人田久保学園
みのりつくしこども園

1. 園の教育・保育目標

「明るく元気な子ども」

- ・よく食べ、よく眠り、よく遊び活動する子
- ・体を動かすことを喜び、楽しく運動する子
- ・決まりや危険な遊び方・場所がわかり、安全に気を付けて行動する子

「やさしく思いやりのある子ども」

- ・友だちと積極的に関わり、様々な感情体験をあげよう子
- ・自分の思い、考えを相手に伝え、相手にも思いや考えがあることに気づく子
- ・友だちと一緒に遊びや作業を進める楽しさをあげよう子

「よく考え、工夫する子ども」

- ・いろいろなことに興味をもち、見たり、聞いたり、触ったりする子
- ・身近な物を使って、考えたり、試したり、工夫したりして遊ぶ子
- ・感じたり、考えたりしたことを、いろいろな方法で表現する子

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

保育環境を整え、全職員が客観的に自園を見る目を養い、施設や教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	達成及び取り組み状況
園全体の教育・保育の質を高め、保育教諭の指導力の向上に努める。	園外研修については、14回（キャリアアップ研修、習志野市主催の幼保合同特別研修会及びこ小関連研修会）園内研修については11回行なった。これにより、職員の資質・専門性の向上に繋がり、日常の教育・保育に反映することができた。また、新人研修については、更に充実した研修となるように、前年度の反省を活かして9日間の日程で行なわれた。

<p>安心・安全に過ごせる保育の環境を見直し、物的環境を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎壁と東側の擁壁に遮光ネットが張れるようにフックやポールを設置した。これにより、乳児庭全体が、日陰になるようにネットを張ることができるため、園児の熱中症予防に繋がった。また、日よけネットの着脱する際の時間短縮と少人数で行うことが可能となった。 ・北側から東側の避難経路が、雨天時には水たまりができて滑りやすかったので、安全に避難できるように乳児庭まで人工芝を敷いた。また、正門から幼児組のテラスに向かう途中にも同じようなところがあったため、人工芝を敷いて改修した。 ・正面玄関の手前の滑り止めがはがれていたため、人工芝を敷き補修した。 ・乳児組については、室内大型遊具、時間外専用の玩具、コンビカーを新たに購入し、遊び込める環境を整えた。また、乳児庭の外水道の踏み台が劣化したため、安全に使用できるよう新しく設置した。 ・幼児組については、砂時計1式、大型絵本、鉛筆ホルダー（4.5歳全員分）を購入したことで、より良い教育活動に繋げることができた。また、コロナの感染予防のためにお弁当での提供が継続されていたが、食器での提供に戻すことをきっかけとし、食器の見直しを行った結果、より幼児の手のサイズにあった汁椀を購入して変更した。このことにより食育にも繋がった。 ・災害時に備えて災害用屋外トイレ1式を購入した。
<p>第三者評価を受け、園全体の質の向上に繋げる。</p>	<p>「特に力を入れて取り組んでいること」に4つの高評価をいただいた。これについては、今後も見直しをしつつ、質の向上に努めていく。また、「さらに取り組みが望まれるところ」については、来年度の取り組み課題とする。</p>

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

令和4年度で開園して6年目となり、当時新人であった保育教諭も中堅職員となり、一人ひとりが目標や課題を理解し、自己評価に取り組んでいる。特に研修で学んだことをすぐに現場で活かす姿なども見られ、教育・保育の質の向上に繋がっている。また、昨年度同様、職員の努力と工夫で園運営も円滑に進んでいる。第三者評価を受けたことで、職員の励みと今後の課題が明確になった。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取組方法
乳児期から幼児期への滑らかな接続について	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模保育園（ひまわり 2cd 保育園・ひまわり保育園）とその進級先である当園との交流会の計画を立てて在園児（2歳児）との交流を図る。 ・昨年度の反省をもとに、未就園児（2.3歳児）のつくしっこ広場（プレ保育）と入園候補となった未就園児（2歳児）のにこにこ広場（プレ保育）の計画をたて、在園児（2歳児）との交流を図る。
園行事についての見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナによる制限があったことで昨年度の第三者評価においての保護者の意見を参考にして、管理職と現場職員で子どもたちの育ちに繋がるような園行事の計画を立てる。
園庭環境の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児庭にふさわしい木々の選定をし、植える。 ・花壇の整備 ・乳児庭の遮光ネットの取り換え

6. 学校関係者の評価

- ・コロナ渦で感染防止が優先され、園行事の縮小や保護者参加の制限で園での子どもたちの様子がわからないとのご意見をいただいた。
- ・路上駐車をしての送迎や降園時、駐車場で遊ぶ園児の姿があり、大変危険とのご指摘があった。